

庄原いちばんデジタルフォトコンテスト年間グランプリ・準グランプリの決定について

募集テーマを「あなたの庄原いちばんを教えてください」～「ええ風景じゃのう！こりゃあうまそうじゃ！」とあなたもみんなも思ってしまう庄原の風景・風物～として募集しました「庄原いちばんデジタルフォトコンテスト」に延べ69人（同一人を除いて50人）・231点の応募がありました。

前期・後期の期間賞（各5点）の中から、次の2点の作品を年間グランプリ・準グランプリに決定しました。

1. 前期の概要

- 募集期間：平成27年6月5日から10月30日
- 応募者数：32人（市内12人・市外20人）・105点（市内28点・市外77点）
- 市外応募者：広島市・福山市・呉市・大竹市・三原市・三次市・山口県岩国市
- 審査日時：平成27年12月14日（月）9：00～12：00

2. 後期応募の概要

- 応募期間：平成27年11月4日から平成28年2月29日
- 応募者数：37人（市内11人・市外26人）・126点（市内33点・市外93点）
- 市外応募者：鳥取県境港市、岡山県岡山市・浅口市、山口県岩国市、広島県広島市・三次市・三原市・竹原市・福山市・呉市
- 審査日時：平成28年3月23日（水）9：00～12：00

3. 審査委員会

- 審査委員長 金山一宏（公益社団法人日本写真家協会）
- 審査委員 門脇俊照（日本旅行写真家協会）・伊東雅之（中国新聞社庄原支局長）

4. 入賞者

（1）年間グランプリ

品川佳裕（しながわ・よしひろ）さん 三次市

タイトル「雪舞うポプラ並木」（撮影地：庄原市七塚町 七塚原高原）

（2）年間準グランプリ

田邊裕貴（たなべ・ひろき）さん 福山市

タイトル「未来へ」（撮影地：庄原市東城町 帝釈峡神龍湖）

5. 表彰式

と き：平成28年4月23日（土）13：00～

ところ：庄原市役所 3階 市長室

6. 入賞作品紹介

■年間グランプリ

品川 佳裕さん 三次市

タイトル「雪舞うポプラ並木」【撮影地：庄原市七塚町（七塚原高原）】



◆審査委員長講評

前期後期を通じて的確な視点、独特の個性から写される写真は、観る者に感動を与えました。特に本作品は、しょうばらの冬の魅力をファンタジックに表現され雪の綺麗さをモノトーンで上品に表現されました。

■年間準グランプリ

田邊 裕貴さん 福山市

タイトル「未来へ」【撮影地：庄原市東城町（帝釈峡神龍湖）】



◆審査委員長講評

「未来へ」は、若さと希望が感じられる素晴らしい作品です。奥行き感、鮮やかな紅葉の輝き、そして湖面のきらめきは躍動感と冒険心を刺激し、観る者を引き付ける作品です。

7. 問い合わせ先

庄原市行政管理課広報統計係

TEL0824-73-1159・FAX0824-72-3322・Eメール：koho@city.shobara.lg.jp

※市ホームページで入賞作品の展示を行います。↓

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/government/koho/post-383.html>